

事業 優先順位		2			細事業:小山田地域福祉センター管理運営事業					整理 番号		02							
目的		高齢者や障がい者等の社会参加や生きがい活動の促進を図り、もって思いやりに満ちた明るい地域社会を確立するため設置した市立小山田地域福祉センターの管理運営業務を行う。																	
目標		円滑な管理運営が行えるよう、指定管理者と連携を図る。また、地域福祉センターの維持・保全点検、修繕を行い、利用者が快適に過ごせるよう努める。																	
事業 実施主体		指定管理		事業開始 年 度		平成11年度		根拠 法令		河内長野市立地域福祉センター条例									
事業費・財源					平成24年度		比 較		コスト情報・従事職員数					平成24年度		比 較			
	事業費 (決算額) (千円)				15,825					総コスト (千円)				17,412					
	財源内訳	一般財源				14,443				内訳	事業費				15,825				
		国府支出金				0					人件費				1,587				
		地方債				0					公債費				0				
		施設使用料				1,382					一人あたり (円)				154				
						0					世帯あたり (円)				369				
						0				参考	職員数 (人)				0.20				
						0					再任用職員数 (人)				0.00				
今後の方向性		利用者ニーズを把握し、利用者が利用しやすい施設運営に努める。																	
評価	妥当性		効率性		有効性		対象者	利用対象者(高齢者39,848人・障がい者5,418人・母子1052世帯 H24.3.31)											
	A		A		B														

事業 優先順位		3	細事業:清見台地域福祉センター管理運営事業					整理 番号		03		
目的		高齢者や障がい者等の社会参加や生きがい活動の促進を図り、もって思いやりに満ちた明るい地域社会を確立するため設置した市立清見台地域福祉センターの管理運営業務を行う。										
目標		円滑な管理運営が行えるよう、指定管理者と連携を図る。また、地域福祉センターの維持・保全点検、修繕を行い、利用者が快適に過ごせるよう努める。										
事業 実施主体		指定管理	事業開始 年 度	平成15年度	根拠 法令	河内長野市立地域福祉センター条例						
事業費・財源				平成24年度	比 較	コスト 情報・従事 職員数 内 訳 参 考				平成24年度	比 較	
	事業費 (決算額) (千円)			14,446			総コスト (千円)			16,033		
	財源内訳	一般財源			13,153			事業費			14,446	
		国府支出金			0			人件費			1,587	
		地方債			0			公債費			0	
		施設使用料			1,293			一人あたり (円)			142	
					0			世帯あたり (円)			340	
					0			職員数 (人)			0.20	
					0			再任用職員数 (人)			0.00	
		今後の方向性										
利用者ニーズを把握し、利用者が利用しやすい施設運営に努める。												
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	利用対象者(高齢者39,848人・障がい者5,418人・母子1,052世帯 H24.3.31)							
	A	A	B									

細事業：小山田地域福祉センター管理運営事業

1. 小山田地域福祉センター

本施設の管理運営については、小山田コミュニティセンター・地域福祉センター管理運営委員会を指定管理者としている。なお、豊かな地域社会づくりを図るために、小山田コミュニティセンターと併設をし、通称「あやたホール」として地域住民に利用されている。

管理運営委託料 12,008,150 円



(1) 利用者の状況

平成 24 年度における利用者の状況は下表のとおり。

開館日数（日）	男女別利用者数（人）			1 日平均利用者数（人）	浴場利用者数（人）
	男	女	計		
290	19,288	10,632	29,920	103	13,818

(2) 事業内容

① 地域福祉センター事業

レクリエーションの場として娛樂室・広間を提供し、娛樂室では 541 団体 2,440 人の利用があった。
健康増進の場として浴場・健康増進室を提供し、また看護師による血圧測定を行った。

② 広報活動事業

コミュニティセンターと共に広報紙「あやた」を発行し、利用者への情報提供を行った。

③ 入浴施設の衛生管理の徹底

保健衛生管理・安全対策として、入浴施設関連設備や貯湯槽の清掃・洗浄及び塩素消毒を徹底し、レジオネラ菌等の病原性細菌の発生を防止し、利用者の安全を図った。

細事業：清見台地域福祉センター管理運営事業

1. 清見台地域福祉センター

本施設の管理運営については、清見台コミュニティセンター・地域福祉センター管理運営委員会を指定管理者としている。なお、豊かな地域社会づくりを図るために、清見台コミュニティセンターと併設をし、通称「くすのかホール」として、地域住民に利用されている。

管理運営委託料 12,175,105 円



(1) 利用者の状況

平成 24 年度における利用者の状況は下表のとおり。

開館日数（日）	男女別利用者数（人）			1 日平均利用者数（人）	浴場利用者数（人）
	男	女	計		
289	11,509	10,082	21,591	75	12,930

(2) 事業内容

① 地域福祉センター事業

レクリエーションの場として娛樂室・広間を提供し、娛樂室では 496 団体 3,804 人の利用があった。
健康増進の場として浴場・健康増進室を提供し、また看護師による血圧測定を行った。

② 広報活動事業

コミュニティセンターと共に広報紙「くすのか」を発行し、利用者への情報提供を行った。

③ 入浴施設の衛生管理の徹底

保健衛生管理・安全対策として、入浴施設関連設備や貯湯槽の清掃・洗浄及び塩素消毒を徹底し、レジオネラ菌等の病原性細菌の発生を防止し、利用者の安全を図った。